シャイン研修
となりの芝生は青いかも となりの芝生にお邪魔して学ぶ

シャイン研修とは、産業保健師を対象に”輝く 明日の私と仕事”をテーマにした体験型研修です。このレポートでは、1月に行われた研修の一部をご紹介します。

開催日時：2024年1月19日 18:30-20:00
会場：アポプラスキャリア株式会社　本社内
講師：久保さやか 看護師　保健師
アポプラスキャリア株式会社　エグゼクティブアドバイザー

テーマは、メンタルヘルス

メンタルヘルス対策は、産業保健師にとって重要な業務の1つです。メンタルヘルス不調の予防や早期発見、職場復帰支援などを通して、当事者への個人対応だけでなく、上司や管理部門との連携や、組織全体へのアプローチも求められています。厚生労働省より、指針や手引きが定められていますが、事例や所属企業の個別性も大きいため、その対応に悩んでいる保健師も多いと思います。

産業保健師のなやみごと

事前アンケートからは、現状の悩みごとが多数寄せられました。例えば、体調不良者への対応方法だけでなく、管理部門との情報共有範囲、管理職との連携方法、リスクが高い職場への介入方法、制度設計や職場風土づくりなど、保健師の悩みは多岐に渡ります。特に、職場復帰支援などでは、当事者に深く関わる機会も多く、高度なスキルが求められます。人生の大きな局面とも言える中で、判断に迷うこともあるでしょう。そのような中での保健師自身の自信のなさや、戸惑いも伺い知れました。

ゲストも一緒に学ぶ

今回のシャイン研修では、ゲストである産業保健師２名に、メンタルヘルス対策に関する取り組みやエピソードを語って頂きました。

産業医と保健師が複数名勤務する、大企業ならではの体制構築の悩みや、常勤産業医がいない、中小企業の1人保健師として、困難事例とどのように関わっていったか等、それぞれの経験が語られました。

シャイン研修では、ゲストも語ることで、参加者と共に学んでいきます。今回のゲストからも、「自社の産業保健体制やメンタルヘルス体制が全てではないことが分かった」「これまで保健師として悩んだことや経験が、次の関わりに活きてくる」など、語ったからこそ、見えてくる言葉が印象的でした。

聞いて話して、気づくこと

ゲストの話を聴いて、参加者たちも自身の考えを深めていきます。また、その考えを他者に話すことで、更に学びはアウトプットされます。これらのプロセスを研修中に体験することで、自分の保健師の活動スタイルや、自社の取組の輪郭が見えてきます。

他社を知り、自社を知ることで、次への目標も見えてくるはず！次回のシャイン研修も、お楽しみに！

参加者の感想

具体的な事例を通して、自分の考えを深めることができました。皆さんの意識の高さにまた頑張ろうと思いました

他の企業でも、それぞれ悩みながら前に進もうとしていることがわかりました。地道に関係を構築していくことが大切だと感じました。

お問合せ先
アポプラスキャリア株式会社
ヘルスケアソリューション事業部
カスタマーサクセス
〒100-0005
東京都千代田区丸の内三丁目3番1号
新東京ビル7階
TEL 0120-842-862
MAIL apc-kan543@ap-c.co.jp

アポプラスキャリア 株式会社